

# 目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
大項目	7 学生の支援体制
中項目	
小項目	7.0.1 学習支援
要素	①学生が在学期間中に会計大学院の課程の履修に専念できるよう、また、教育課程上の成果を上げるために、各会計大学院の目的に照らして、履修指導の体制が十分にとられていること。 ②各会計大学院の目的及び教育課程上の成果を実現する上で、教員と学生とのコミュニケーションを十分に図ることができるよう、学習相談、助言体制の整備がなされていること。 ③各種の教育補助者による学習支援体制の整備に努めていること。
小項目	7.0.2 生活支援等
要素	学生が在学期間中に会計大学院の課程の履修に専念できるよう、学生の経済的支援及び修学や学生生活に関する相談・助言、支援体制の整備に努めていること。
小項目	7.0.3 身体に障がいのある学生に対する支援
要素	身体に障がいがある者に対しても、受験の機会を確保するとともに、身体に障がいのある学生について、施設及び設備の充実を含めて、学習や生活上の支援体制の整備に努めていること。
小項目	7.0.4 職業支援(キャリア支援)
要素	学生支援の一環として、学生がその能力及び適性、志望に応じて、主体的に進路を選択できるように、必要な情報の収集・管理・提供、ガイダンス、指導、助言に努めていること。

## II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. キャリア支援の機関を設置する。	→キャリア支援の機関・しくみの構築状況および活動状況。キャリア支援のために提携しているキャリアプランへのエントリー数、面談参加者数。	C	C	B	B	/
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

### 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	AS(会計専門職)では、独自のキャリア支援機関を設置せず、キャリアセンターと提携してキャリア支援を行っている。キャリアセンターと間で定例の会議(2012年7月4日に開催)を設けて、学生のキャリアセンターへのエントリー数はもとより、修了生の進路情報、就職先情報などの情報共有を図っている。また、AS(会計専門職)の西尾教授がキャリアセンターのキャリア教育プログラム室副室長として、キャリアセンターの活動にもコミットしてきた。
備考	